

## 国史跡スクモ塚古墳の発掘調査指導会の開催について

標記のことについて、下記のとおり発掘調査指導会を開催しますので、取材いただきますようご案内します。

### 記

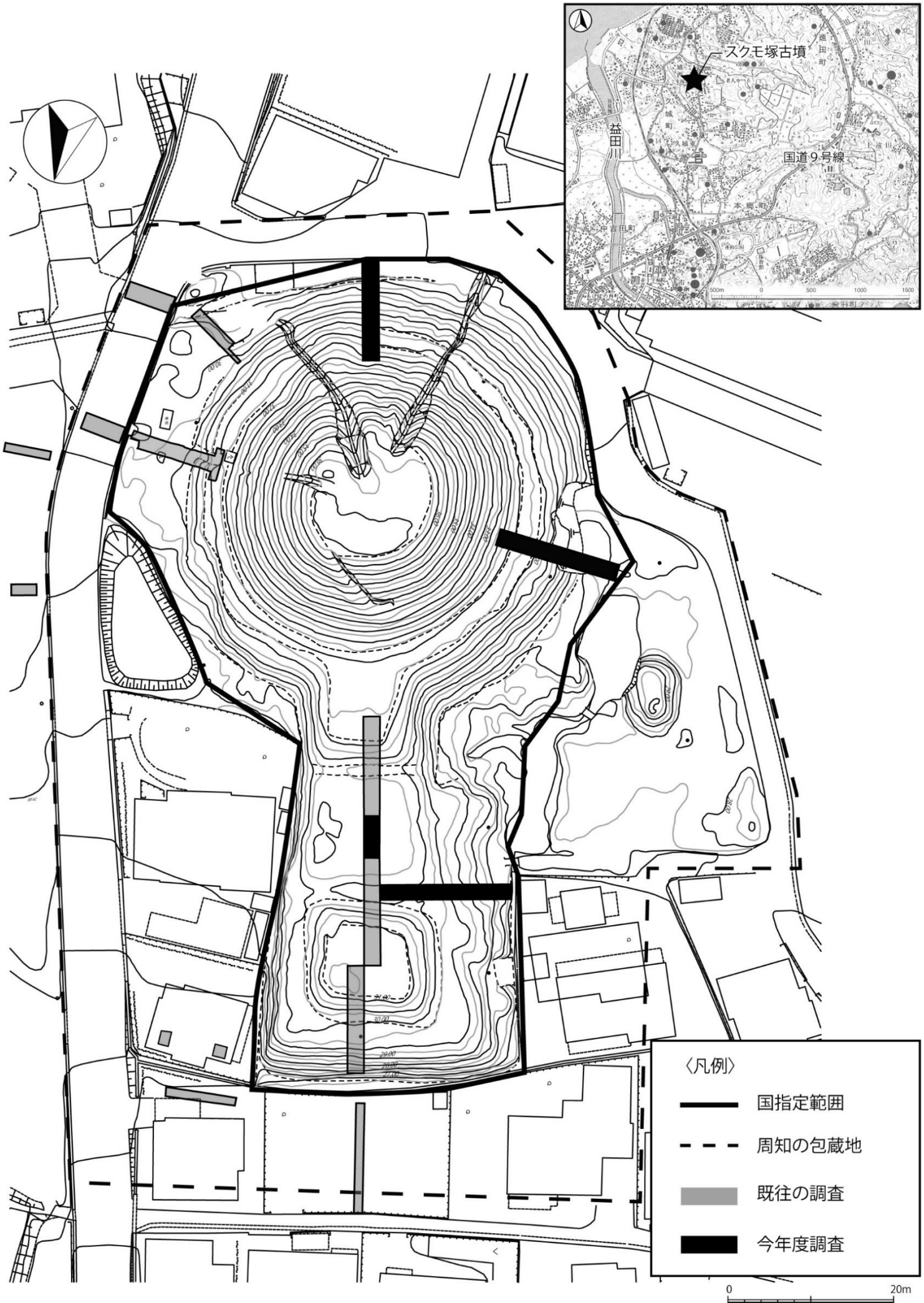
1. 日 時 令和 2 年 10 月 19 日 (月)  
15:00~16:30 現地指導 (場所: スクモ塚古墳発掘調査現場)  
※指導者への直接取材は、現地指導終了後 (16:30~16:45 の予定)  
に現地でお願いします。
2. 場 所 スクモ塚古墳 (久城町)
3. 出席者 岩本崇 (島根大学法文学部准教授)、廣瀬覚 (奈良文化財研究所主任研究員)、和田晴吾 (立命館大学名誉教授)、近江俊秀 (文化庁主任文化財調査官)、仁木聡 (島根県教育庁企画員)

#### 【発掘調査の概要】

- (1) 調査期間 令和 2 年 9 月 14 日~令和 2 年 11 月下旬 (予定)
- (2) 遺 跡 名 スクモ塚古墳 / 久城町
- (3) 調査概要 益田市教育委員会は、スクモ塚古墳の範囲・内容確認調査を平成 28 年度から実施している。令和 2 年度は、古墳の構造や墳形、造られた年代を明らかにすることを目的として実施する。
- (4) そ の 他 発掘調査の成果は、調査の終盤に報道機関向けの現地説明会及び市民向けの現地説明会を開催しますので、別途ご案内します。

#### 【スクモ塚古墳の概要】

古墳時代中期 (5 世紀) に築造された、全長約 60m の造り出し付円墳。石見地方を代表する大型古墳として、昭和 16 年に国史跡に指定された。三角縁神獣鏡が出土した四塚山古墳 (下本郷町) や大元 1 号墳 (遠田町) に次いで造られた、益田地域を治めた首長墓の一つと考えられている。国史跡でありながら墳形が特定されていない珍しい古墳で、全長 100m の前方後円墳とする説もあり、その場合は県内で最大の前方後円墳となる。



調査区配置図